

来たれ！県工



兵庫県立兵庫工業高等学校
学校紹介広報 No. 4
令和 3 年 1 月 22 日 発行

(本校ホームページ)



社会で活きる「ものづくり」

中学生の皆さんへ

新しい年になり、受験生の皆さんにとっては最後の追い込みの時期になってきましたね。志望校は決まりましたか？
「来たれ！県工」も最終号となりました。「県工」での、生活や雰囲気、学習内容や魅力は伝わりましたでしょうか？
さて、今回の第4号は「県工」を卒業し、多方面で活躍されているOB,OGの先輩方からの受験生へのメッセージを掲載させていただきました。最後まで読んで、受験校への選択に役立ててくださいね。
では、体調に気をつけて最後まで頑張ってください。
県工で待っています。「来たれ！県工」

兵庫工業高校について

地域の皆さんから愛着を持って「県工」と呼ばれている創立 118 年を迎える工業高校です。
建築科(A)・機械工学科(M)・電気工学科(E)・
総合理化学科(C)・都市環境工学科(P)・デザイン科(D)
・電子工学科(T)・情報技術科(I)の 8 つの学科を
有し、35,000 名を超える卒業生が、工業技術の
あらゆる方面で活躍しています。

※電子工学科は、2019 年入試より募集停止となっています

県工 118 年の歴史

明治 35 年	兵庫県立工業学校 設置認可
明治 37 年	兵庫県立工業学校 開校 (建築科、機械科)
明治 42 年	電気分科増設 (45 年電気科に改称)
大正 6 年	応用化学科増設
大正 10 年	土木科増設
昭和 16 年	兵庫県立第二神戸工業学校、設立認可 (機械科、電気科、工業化学科)
昭和 17 年	兵庫県立航空工業学校設置認可 (20 年に兵庫県立機械工業学校と改称)
昭和 23 年	3 校 (県立第一神戸・第二神戸・機械工業学校) が統合し、 兵庫県立兵庫工業高等学校と改称
	建築科に図案課程設置 (38 年にデザイン科に改称)
昭和 26 年	電子科増設
昭和 34 年	情報技術科設置
昭和 62 年	工業化学科を総合理化学科、土木科を都市環境工学科と改編
平成 15 年	機械科を機械工学科、電気科を電気工学科、電子科を電子工学科と改称
令和 2 年	電子工学科募集停止 (その学びの一部は機械工学科が継承)

先輩からのメッセージ

元ラグビー日本代表



伊藤 鐘史さん

(H11 年度 建築科卒)
現 京都産業大学ラグビー部監督
(関西大学ラグビーAリーグ所属)
元ラグビー日本代表 (36Cap)
ラグビーワールドカップ2015
イングランド大会出場



県工から世界へ

私は、1995 年 1 月 17 日に起こった阪神大震災での被災経験から「地震に強い家を建てたい」と思い、県工の建築科へと進学しました。
建築科では、手書きあるいは CAD での製図、外観完成図として描かれるパース、縮尺模型の作成を学んだ事が印象に残っています。その中でも西日本製図コンクールで佳作を受賞した手書きの製図が得意でした。全集中し、シャープンを回転させながら線を引く作業は良き思い出です。最終学年では 1 年をかけて卒業設計に取り組み、実際に建築可能な小学校を図面上で完成させました。
このように県工では、8 つの科それぞれの専門性に特化して 3 年間取り組みます。そのためその専門分野での就職、進学に対して優位に働くことは間違いありません。もちろん私のように県工でラグビーと出会い、その後の人生はラグビー一色となった場合においても県工での学びは大いに役立ちました。例えば長期間の作業が必要な製図から、“精神を落ち着かせて日々コツコツ努力を積み重ねる” ことが大切だと学んだこともそのひとつです。
3 年間同じクラスで学ぶことから一体感が生まれ、今でも「建築会」と称して集う仲間と出会えたことは人生の財産ですし、各科を越えた繋がりも体育祭、文化祭、クラブ活動等で生まれます。
進学を検討している皆さんそれぞれが興味をもった科に集い、繋がり、学びあいながら活き活きした楽しい人生を切り開いていくことを今後も応援しています。



就職



茨木 拓己さん

(H28 年度機械工学科卒)
川崎重工業株式会社 明石工場

県工での学びが未来へつながる

現在は「モーターサイクル」に関する仕事をしています。
県工は、様々な資格取得に挑戦出来る学校です。例えば、「旋盤」「溶接」「製図」「CAD」など専門の資格はもちろん、他にも「フォークリフト」の免許取得など、専門外の資格にも挑戦出来ます。私は在学中、資格取得を前向きに挑戦しました。
また、3 年生になると実習の締めとして課題研究をしますが、クラスメイトと共に案を出し、協力し合って作品を造り上げることは、良き思い出になります。課題研究で得た協調性を仕事にも活かしています。例えば、作業を行う時や、職場の危険箇所の改善案を出し合う時、コミュニケーションを取り合って作業を行うなどが挙げられます。
このように、会社では、仲間と協力して仕事を行う事が大切です。
県工で、資格や専門知識を身に付け、自分の将来の為の一歩としてみてはいかがですか。



就職

県工ならではの専門性が武器になる



三好 心さん

(H27 年度 総合理化学科卒)
東洋水産株式会社 関西事業部

県工に入って良かった事は、専門的な学習ができたことです。色々な分野の実験を通して、化学の不思議さ面白さを体感できたことから、実験の基礎が身につき、仕事にも活かしています。化学の専門科目が分野別に細かく分けられているため、より深く学ぶことができました。また、自分の将来の目標によって科目を選択し、授業を受けられる点もこの学校の特徴だと思います。そして、専門科目に関係する資格取得に積極的に挑戦しました。それにより自分自身の知識が向上し、さらには就職にも有利に働きました。
そして何より、卒業してから付き合える先生方や仲間と出会えたことが良かったと思っています。先生方は時に厳しく指導してくださり、何でも言い合えるような関係を作ってくださいました。卒業後にも一緒に食事に行くなどの交流があります。



公務員



熱心な進路指導・部活動



中山 郁大さん

(H29 年度 都市環境工学科卒)
加古川土木事務所 道路第 2 課

私は現在、兵庫県職員として、主に橋梁補修工事や耐震補強工事など、県管理道路の維持補修・防災事業を担当しています。
私が所属していた都市環境工学科の先生方はとても熱心で、ときにはお叱りを受けることもありましたが、資格取得や就職活動に向けてのご指導は、他校よりも手厚いと思います。
就職先(求人先)は卒業生のご活躍や先生方のご尽力により、大手企業から地元企業まで幅広く豊富にあるところが県工の魅力の一つだと思います。
また、在学時は硬式野球部に所属しており、高校時代の思い出の 9 割は部活動と言っていいほど充実していました。仲間と切磋琢磨していた日々は一生の思い出です。私が公務員を志望するようになってからは、部活動後に顧問の先生が夜遅くまで勉強に付き添ってくれるなど、生徒の事を一番に考えてくれる生徒想いの素晴らしい学校です。



大学進学



尼崎 康太郎さん

(H30 年度 建築科卒)
関西大学 環境都市工学部
建築学科

充実した学校生活

県工の魅力は、実践的授業の充実です。CAD や住居設計など建築の基礎を高校生活で学んでいたことで、現在、大学の講義・実習の際に周囲の生徒よりも早く設計することや理解することができていると感じています。高校在学中は課題の多さに苦しい経験もしましたが、今となっては、とても必要な力を身に付けることができたと感じています。これは進学だけではなく就職においても同じことがいえると思います。加えて県工には、進路相談に親身になってくださる先生や、資格取得のために授業外でも指導してくださる熱い先生方がそろっています。県工は勉強以外にも部活動や文化祭などにも熱心で、充実した高校生活を送ることができました。
皆さんにも是非、県工という環境で高校生活を送って頂きたいと思います。

